

## 環境保全に対応

私たちは、自然からの恩恵を受け豊かな暮らしをしています。その自然を保全しながら未来へつなげなければなりません。しかしながら、企業活動に伴う環境への影響は小さくありません。環境への負荷を監視することにより、意識を高め環境との共生をめざしていきます。

### 【環境への負荷の状況(取りまとめ表)原単位】

		単位	2007年度	2013年度	前年比	2007年度比	2014年度	前年比	2007年度比	2015年度	前年比	2007年度比	2016年度	前年比	2007年度比	
廃棄物等総排出量	食品廃棄物	発生量	t	2,540.9	2,322.3	101.1%	91.4%	2,161.5	93.1%	85.1%	2,126.5	98.4%	83.7%	2,150.0	101.1%	84.6%
		再生利用	t	898.3	886.2	111.3%	98.7%	843.7	95.2%	93.9%	790.9	93.7%	88.0%	777.4	98.3%	86.5%
		単焼却	t	1,642.5	1,436.1	95.7%	87.4%	1,317.8	91.8%	80.2%	1,335.6	101.4%	81.3%	1,372.6	102.8%	83.6%
	産廃物	発生量	t	150.5	131.5	103.2%	87.4%	114.5	87.1%	76.1%	74.9	65.4%	49.8%	59.8	79.8%	39.7%
		再生利用	t	150.5	131.5	103.2%	87.4%	114.5	87.1%	76.1%	74.9	65.4%	49.8%	59.8	79.8%	39.7%
	食品リサイクル法に基づく発生原単位	kg/百万	46.6	38.2	100.1%	82.0%	34.9	91.3%	74.9%	32.5	93.1%	69.7%	32.1	98.8%	68.9%	
食品リサイクル法に基づく食品リサイクル率		%	39.0	51.9	105.5%	133.2%	56.6	109.1%	145.2%	57.6	101.8%	147.8%	57.1	99.1%	146.5%	
温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	45,249,756	46,483,534	101.4%	102.7%	44,260,497	95.2%	97.8%	45,472,294	102.7%	100.5%	46,504,409	102.3%	102.8%	
	温対法に基づくCO <sub>2</sub> 原単位(排出係数0.728kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	t-CO <sub>2</sub> /㎡	0.4147	0.345	99.7%	83.2%	0.332	96.2%	80.1%	0.334	100.6%	80.5%	0.339	101.5%	81.7%	
総排水量	公共用水域	㎡	38,812	29,564	97.4%	76.2%	27,939	94.5%	72.0%	29,997	107.4%	77.3%	21,231	70.8%	54.7%	
	下水道	㎡	212,085	202,552	95.7%	95.5%	197,065	97.3%	92.9%	189,548	96.2%	89.4%	194,729	102.7%	91.8%	
	総排水量原単位	㎡/㎡	2.31	1.720	94.1%	74.6%	1.690	98.3%	73.3%	1.614	95.5%	70.0%	1.576	97.6%	68.3%	
総エネルギー投入量	購入電力	MJ	594,376,944	614,508,951	101.4%	103.4%	585,390,512	95.3%	98.5%	602,733,561	103.0%	101.4%	616,274,625	102.2%	103.7%	
	化石燃料	MJ	34,192,190	29,653,470	103.2%	86.7%	28,022,368	94.5%	82.0%	27,170,718	97.0%	79.5%	28,015,953	103.1%	81.9%	
	省エネ法に基づくエネルギー原単位(原油換算)	kl/㎡	0.149	0.123	99.2%	82.8%	0.119	96.7%	80.1%	0.119	100.0%	80.1%	0.121	101.7%	81.4%	
	電気原単位	kWh/㎡	0.546	0.457	99.6%	83.6%	0.441	96.5%	80.7%	0.444	100.7%	81.2%	0.451	101.6%	82.5%	
	ガス原単位	㎡/㎡	5.192	3.531	104.3%	68.0%	3.437	97.3%	66.2%	3.318	96.5%	63.9%	3.427	103.3%	66.0%	

## エネルギー使用量の「見える化」を推進(グリモニ)

2011年7月、20店舗に導入した計測機器「グリモニ」は、「自分たちが今どこでどれだけ電力を使っているか」「何をすればどれだけ電力使用量を減らせるか」といったことを手元で確認できる「モバイルメーター」です。契約電力を超える使用によるデマンドオーバーを防ぐための目標設定と警報機能を活用して、契約電力・電力使用量を抑制し、月々の電気料金を削減する大きな武器として活用しています。



## LEDランプの使用状況と成果

新規店舗では、店内照明はすべてLEDを採用しており、既存店舗においても従来照明の老朽化が見られる店舗から順次LED化を進めています。

2012年から新規店舗においては、冷ケース内の照明もLEDを採用。今後既存店舗の冷ケース内照明においても、LEDへの転換を計画・実行していき、さらなる省エネを推進していきます。

## 3R推進月間

フレスタでは、社内向け教育の一環として、毎年10月に「3R推進月間」を設定しています。容器削減や食品リサイクル率の向上、また廃棄物の発生抑制など、廃棄物リサイクルに取り組む項目も多く、お客さまと共に活動する必要があります。そのためには一人ひとりが廃棄物削減に対して取り組む必要があり、環境省の3R月間と合わせて活動しています。

## 店頭でのエコロジー活動

# お客さまと共に取り組む環境保全

環境にやさしい店舗をめざして…。お客さまのご理解とご協力のもと、店頭での資源回収活動やレジ袋・包装資材の節減に取り組んでいます。

## お客さまと共に行うリサイクル

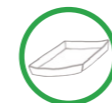
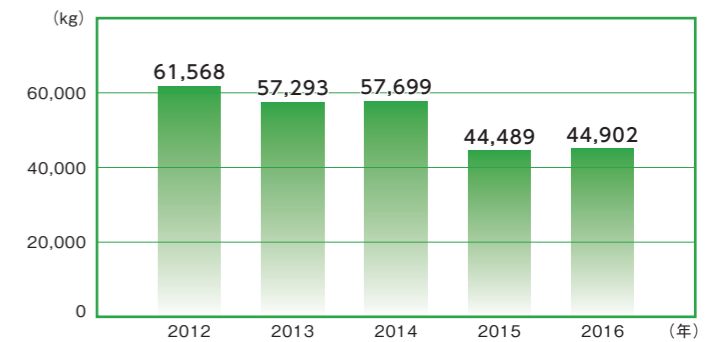
2006年6月に施行された改正容器包装リサイクル法は、循環型社会を実現するために家庭から排出される容器包装廃棄物のリサイクルの推進も目的となっています。フレスタでは、家庭から排出されるリサイクルゴミを店頭で回収しています。フレスタの店舗を通じて、地域の廃棄物削減とリサイクルの推進に寄与できればと考えています。



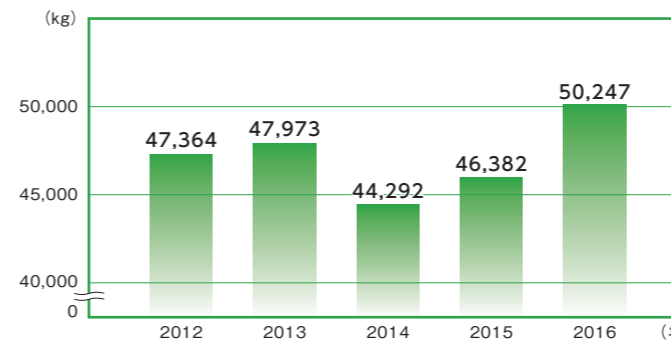
回収ボックス



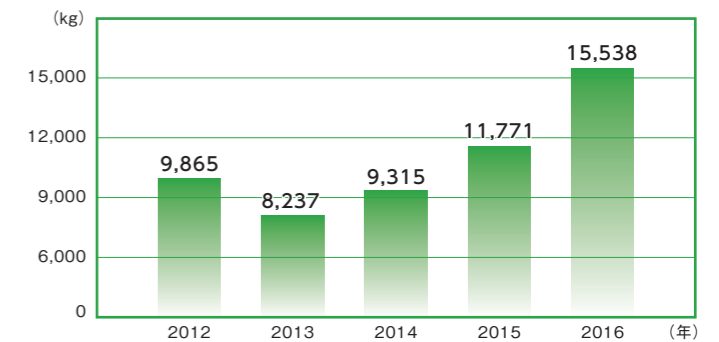
### 【牛乳パックの回収】



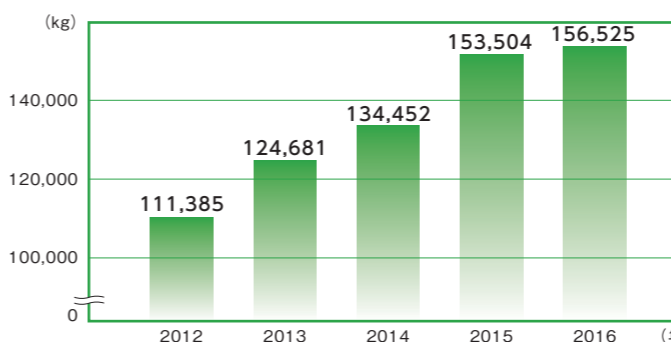
### 【食品トレーの回収】



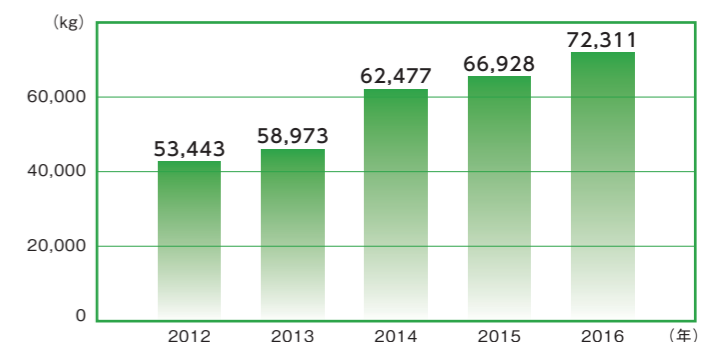
### 【透明トレーの回収】



### 【ペットボトルの回収】



### 【アルミ缶の回収】



## ペットボトル自動回収機の導入

店頭回収とは別に、2011年6月にペットボトル自動回収機を吉島店に導入しました。この機械で回収したペットボトルは食品トレー等に生まれ変わります。月平均204kgも回収していることから、お客さまの関心が高いことがうかがえます。



## エコトレーとエコAPETの使用

お客さまのご協力によって回収されたトレーを、廃棄せず再生原料として使用するエコトレーとエコAPETには「原料製造」、「廃棄・リサイクル」の部分でCO<sub>2</sub>削減効果があります。一度のみならず、何度でも使用・回収して生まれ変わるリサイクル製品を積極的に取り入れています。



### エコトレー

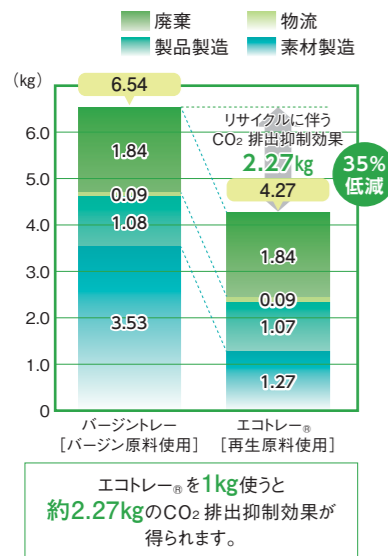
一度使用されたトレーを回収し、リサイクルした原料から再生した環境対応製品



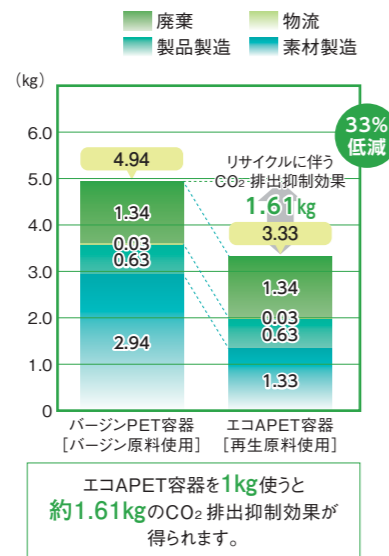
### エコAPET

PET素材の透明容器やPETボトルを回収し、リサイクルした原料から再生した環境対応製品

### エコトレー (PSP汎用全て)



### エコAPET



### エコトレーご使用によるCO<sub>2</sub>削減効果

$$\text{発泡PSPトレー年間 (kg)} \times \text{抑制効果 (kg)} = \text{年間排出抑制効果 (kg)}$$

$$62,288 \times 2.27 = 141,394$$

### エコAPETご使用によるCO<sub>2</sub>削減効果

$$\text{透明蓋・トレー年間 (kg)} \times \text{抑制効果 (kg)} = \text{年間排出抑制効果 (kg)}$$

$$107,441 \times 1.61 = 172,979$$

**314トン/年の削減効果**

※算出期間2016年3月～2017年2月迄の数値

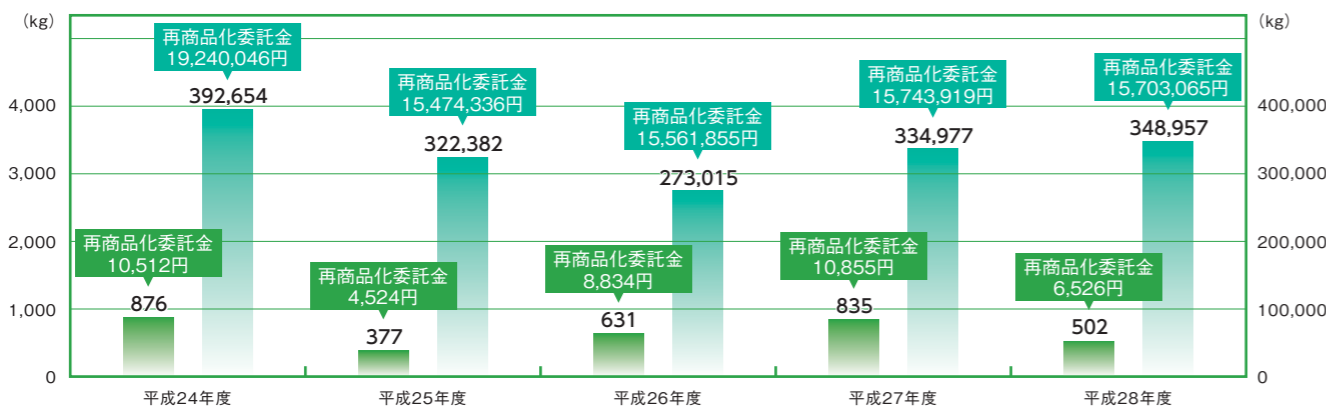
**成木13,861本のCO<sub>2</sub>吸収量に相当。**  
 (エディオンスタジアム 約9個分の森林が吸収するCO<sub>2</sub>に相当)  
 ※成木直径4mの木1本の樹冠面積=12.6㎡=22.68kg  
 エディオンスタジアムは約2万㎡で換算

**レジ袋30,228,173枚の削減量に相当。**  
 (※高密度ポリエチレン製レジ袋CO<sub>2</sub>排出係数0.0104kg/枚)

## 容器包装リサイクル法への対応

容器包装リサイクル法により、お客さまのリサイクル意識の向上、容器包装の軽量化や設計についてなど容器包装の減量化やリサイクルの向上が図られています。

**[紙・プラスチック製容器包装の再商品化義務量の推移]** 平成24年度～平成28年度



## 地域社会と共に歩む

# より豊かで楽しい暮らしの創造

いきいきとした街づくりに貢献したい…。食にかかわるスーパーマーケットならではの多彩なイベントや支援活動を通して地域との交流を積極的に図っています。

## デモキッチン

フレスタでは、食の創造提案企業をめざし「今日の献立をおいしさのプロがサポートする」スペースとして、リアルタイムで調理の過程を見ながらご試食いただける「デモキッチン」を一部店舗に設けています。

デモキッチンでは、各店舗専属スタッフ考案のさまざまなレシピを通じて、旬の食材やフレスタが厳選して仕入れた商品を使った食べ方の提案をしています。

デモキッチンに立つスタッフの多くは、家庭や子どもをもつ主婦。栄養バランスはもちろんのこと、主婦ならではの節約・時短方法など、たくさんのアイデアやヒントが詰まっています。

地域住民のみなさまがお買物をもっとたのしく、料理をもっとたのしく、調理の機会を増やす情報発信スペースをめざしています。



## おいしさスタジオ

横川店2階にあるキッチンスタジオ「おいしさスタジオ」では、お買物の際に気軽に楽しめるイベントを開催しています。

広島を中心に活躍するプロの料理人による料理教室や食品メーカーの商品をアレンジしてご紹介するアレンジクッキングの教室も。

季節にあわせたイベントを企画しているので、家族の健康のために旬の味覚を使ってよりおいしい料理を作りたいと言うお客さまに大人気。おいしいと思ったら材料をすぐ買って帰れるのもスーパー併設のスタジオならではの。

また、生産農家さんによるイベントも大変好評のイベントです。らっきょうや梅干しの漬け方教室、みそ作り体験など、一年に一度しか味わえない世界に一つだけの味を作るお手伝いをしています。



## おいしさスタジオ～親子料理教室・ちびっこチャレンジクッキング～

週末や夏休み・冬休みの長期休暇には、親子でたのしく参加できる親子料理教室やちびっこだけで料理に挑戦するちびっこチャレンジクッキングなど食育イベントを開催しています。

料理やお菓子をいっから手作りすることで、食べ物大切さ、料理の大変さと毎日ごはんを作ってくれる人への感謝の気持ちを学んでもらうイベントです。片付けまでしっかりとみんなで行うので、家庭でもお手伝いをしてくれるようになったと保護者の方にも喜んでいただいています。

## 店舗での食育活動

### デモキッチンの活用

西条店では、店内のデモキッチンの設備を活用し、お子さまに「食」を通じたキッチンの体験「キッズキッチン」を開催しています。夏休み期間の7月には、「キーマカレー作り」を実施。売場で食材を揃えるところからスタートし、その後実際に子どもたちで調理を行います。参加した子どもたちは、食事作りの手順や調理の大変さ・楽しさを学ぶことができます。

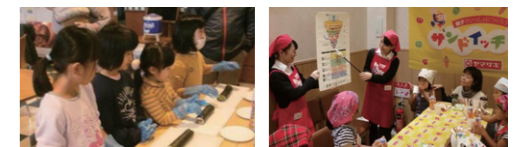
### イトインスペースの活用

店舗内のイトインスペースを活用し、料理教室や勉強会など食に関するさまざまな企画を実施しています。メーカー様にご協力いただき開催する、「手作りこんにやく教室」「サンドイッチ作り」「きのこのもぎとり体験」や店舗スタッフにより開催する「巻き寿司作り」など店舗によって色々なイベントを実施しています。

今後も、このような「食」を通じてお客さまとのコミュニケーションを深めていきます。



西条店 キーマカレー作り



東原店 巻き寿司作り

安芸府中店 ヤマザキ製パン様のサンドイッチ教室



福山三吉店 錦町農産加工様の手作りこんにやく教室

北吉津店 ホク様の食育イベント